

みやぎ太鼓 フェスティバル in 登米

2021年

11月7日(日)

12:30 開場

13:00 開演

入場無料

場所 | 「豊里公民館」 宮城県登米市豊里町小口前80番地

出演団体 |

第1部

和太鼓幻創(村田町・白石市)/葉鳴太鼓ジュニア(加美町)/豊里風太鼓(登米市)
利府太鼓(利府町)/加茂綱村太鼓(仙台市)/津山創作太鼓(登米市)/森風輝龍太鼓(登米市)

第2部

小牛田和太鼓江鳴会(美里町)/米山丸山太鼓(登米市)/閑上太鼓保存会(名取市)
雄勝町伊達の黒船太鼓保存会(石巻市)/高倉薬太鼓(大崎市)

合同演奏(演奏団体)

奥州柴田一番太鼓(柴田町)/雄勝町伊達の黒船太鼓保存会(石巻市)
小牛田和太鼓江鳴会(美里町)/森風輝龍太鼓(登米市)
津山創作太鼓(登米市)/閑上太鼓保存会(名取市)/米山丸山太鼓(登米市)

主催 | 公益財団法人日本太鼓財団 日本太鼓財団宮城県支部 | 主管 | 宮城県太鼓連絡協議会登米連

協賛 | Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION | 後援 | 宮城県/宮城県教育委員会/登米市/登米市教育委員会/河北新報社

お問い合わせ: 宮城県太鼓連絡協議会事務局 TEL 090-4314-2543 (三浦)



太鼓



プログラム

12:30 開場

13:00 開会式

1. 開会宣言 日本太鼓財団宮城県支部副支部長 門脇 勝文
2. 国家斉唱
3. 支部長挨拶 日本太鼓財団宮城県支部支部長 久保 泰宏
4. 祝 辞 登米市長 熊谷 盛廣 様

13:30 第1部

1. 和太鼓幻創 (村田町・白石市)
2. 葉鳴太鼓ジュニア (加美町)
3. 豊里風太鼓 (登米市)
4. 利府太鼓 (利府町)
5. 加茂綱村太鼓 (仙台市)
6. 津山創作太鼓 (登米市)
7. 森風輝龍太鼓 (登米市)

14:30 休憩

14:45 第2部

8. 小牛田和太鼓江鳴会 (美里町)
9. 米山丸山太鼓 (登米市)
10. 閑上太鼓保存会 (名取市)
11. 雄勝町伊達の黒船太鼓保存会 (石巻市)
12. 高倉蘘太鼓 (大崎市)
13. 宮城県太鼓連絡協議会統一曲「鼓音」合同演奏
(演奏団体)

奥州柴田一番太鼓(柴田町)、雄勝町伊達の黒船太鼓保存会(石巻市)、
小牛田和太鼓江鳴会(美里町)、森風輝龍太鼓(登米市)、
津山創作太鼓(登米市)、閑上太鼓保存会(名取市)、
米山丸山太鼓(登米市)

15:45 閉会宣言 日本太鼓財団宮城県支部副支部長 南部 聡子

ご来場の皆様へお願い



新型コロナウイルス感染拡大防止のためご協力をお願い致します。

- 消毒用アルコールの設置を致します。十分な感染対策にご協力ください。
- 発熱のある方・体調のすぐれない方のご来場はお控えください。
- 人との間隔はできるだけ距離を空け、大声での会話はお控えください。
- マスクなどの飛沫防止対策・咳のエチケットにご協力ください。



ご挨拶

公益財団法人日本太鼓財団

理事長 大澤 和彦



このたびの新型コロナウイルス感染症による影響を受けられている皆さまには謹んでお見舞い申し上げます。

本事業は、太鼓の力強い響きによる感染症の終息祈願に加え、以前のように活動することが困難な太鼓団体に対し、演奏機会の提供を目的に実施いたします。本日出演する演奏者も、多くの制限がある中、皆さまに演奏をご披露させて頂けるこの機会を楽しみに、今日まで練習を重ねてきました。ご来場の皆さまには、感染予防の観点から不便をおかけするご観覧となりますが、各団体の特色あふれる演奏を最後までごゆっくりお楽しみいただき、日本太鼓に対するご理解を深めていただければ幸いです。

結びに、開催にあたり格別のご支援をいただきました日本財団ならびにポートレース関係者の方々、運営にご尽力いただきました関係する全ての皆さまに深く感謝申し上げます。

ご挨拶

日本太鼓財団宮城県支部

支部長 久保 泰宏



みやぎ太鼓フェスティバル in 登米にご来場いただき誠にありがとうございます。この太鼓フェスティバルは、伝統文化である和太鼓の魅力を多くの方に理解して頂く事を目的に毎年開催しておりました。しかし昨年は、新型コロナウイルスの影響で活動が行えず開催を断念いたしました。今年は東日本大震災から10年。当時も一時太鼓の音が消えかけましたが、多くの方々の支援と和太鼓の響きを心のよりどころに各団体が絆を深め合い、歩みを止めず着実に活動を続けてきました。コロナ禍においても各団体、皆様との絆を深める事が出来ればと思い開催する事を決定致しました。

開催にあたりまして、(公財)日本太鼓財団及び宮城県、登米市をはじめ関係者各位に多大なるご支援とご協力を頂き心より感謝申し上げます。

これからも皆様のご理解とご支援をいただけますようお願い申し上げます。



1 和太鼓幻創 (村田町・白石市)

和太鼓に魅せられた二人が出逢い、平成8年「和太鼓 幻創」を結成。県内はもとより、全国各地で様々な祭りやイベントなどで演奏活動を行なっている。海外での演奏や太鼓指導、さらに太鼓作り等も行い、幻創が使用している太鼓は全て手作りで、中でも大太鼓は樹齢千年のけやきを丹念にくり抜いて作り出したものを使用している。

「幻」は限りなく、「創」は創り出す、何事にもとらわれず、自分達の思いを音として、体を形として表現したいと活動している。



2 葉鳴太鼓ジュニア (加美町)

名峰加美富士といわれる葉葉山と清流鳴瀬川の一文字をとり、葉鳴太鼓として平成元年に発足しました。

地域に根差した活動を通して私達は頑張っています。



3 豊里風太鼓 (登米市)

平成11年地域の町おこしの一環として「豊里風太鼓風の会」を結成。

平成25年「豊里風太鼓」と改名し、代表曲【鼓流】をはじめとした曲で、「YOSAKOI&ねぶたINとよさと」地域のお祭りイベント、登米太鼓フェスティバル、宮城県太鼓フェスティバルと出演演奏をしながら活動しています。小学校低学年から60代まで幅広い年代で、毎週土曜日豊里公民館で練習しています。

まだまだメンバー募集中です。



4 利府太鼓 (利府町)

平成2年 とすれば周囲のざわめきにかき消されそうな程の小さな音、それが 利府太鼓の誕生を告げる鼓動でした。利府太鼓にとって大きな転機となったのは、和太鼓の第一人者、時勝矢一路氏との出会いであります。平成8年から指導を受けるようになってからは、その上達ぶりは周囲もおどろくほどでした。これからも、私たちは常に本物を追い求め、新しい形を取入れながらも、利府太鼓のカラーを失うことなく、和太鼓という、最も簡単に音の出る楽器でありながら最も難しい楽器に、挑戦し取組んでまいります。





5 加茂綱村太鼓 (仙台市)

「東北和太鼓競演大会」優勝！や太鼓の甲子園とも呼ばれる「全国太鼓フェスティバル」出演等数々の実績を持ち、これまでに海外8カ国でも演奏活動を行って来た創作和太鼓グループです。メンバー募集中。



6 津山創作太鼓 (登米市)

突然の雨、小雨から土砂降りに成り、雷が鳴り稲妻が大地を切り裂く、津山創作太鼓がオープニングとして使っている風(おろし)太鼓です。やがて、雨が止み日差しが差し込む様子を表現して居ます。

いつもの風とはちょっと違った撥擲きで見ごたえ聴きごたえのある太鼓に仕上げました。

そして八段打ち、津山創作太鼓の華と呼ばれ、打ち手が技の限りを尽くし繰り広げる撥擲きのすばらしさ、個人技あり、組み打ちありでこれでもかと言わんばかりに打ち続けます。拍手、手拍子、掛け声、何でもOKですのでどうぞ、応援しながら、お楽しみください。

現在、中高生が受験の為休んでおり、小学生と成人の六名で頑張っています、会員は随時募集していますので興味のある方は是非、ご連絡ください。

結成 昭和五十九年四月 代表 林 三治

〒986-0401 宮城県登米市津山町柳津字本町79-3 ☎0225-68-2132



7 森風輝龍太鼓 (登米市)

★1995年(平成7年5月)和太鼓愛好会として活動開始

○会員数22名

★同年7月より団体名称も、創作太鼓グループとしての飛躍を願い新たに「森風輝龍太鼓」となる。

森…地域から

風…新しい風と共に

輝…生き生きと輝いて

龍…力強く、元気にと

和太鼓の響きで、心身共にさらなる健康増進を目的とする。



8 小牛田和太鼓江鳴会 (美里町)

平成2年7月、大崎平野、小牛田町(現：美里町)を流れる2つの川「江合川」「鳴瀬川」の頭文字を取り『小牛田和太鼓江鳴会』と名付けました。

主に、大崎地区を中心に活動しており、太鼓技術の習得はもちろんの事、地域イベントにも積極的に参加し、地域の活性化・地域との連帯を保ちながら活動しています。

しかし、昨年から流行している感染症の為思うような活動ができていないのが現状です。





9 米山丸山太鼓 (登米市)

平成元年に青少年健全育成を目的とした「町おこし」の一環として結成された創作和太鼓団体です。登米市米山町は、江戸時代の伝説の横綱、第三代横綱「丸山権太左衛門」生誕の地であり、この横綱にちなんで「心の横綱に…」と『米山丸山太鼓』と名付けられました。

現在、子供から大人まで幅広い年齢層で活動しています。



10 閑上太鼓保存会 (名取市)

平成4年、閑上太鼓保存会設立。東日本大震災では、仲間、練習会場を失いましたが、閑上太鼓の灯火を消さぬよう平成23年5月に活動を再開。

東日本大震災で多くのものを失いましたが、それ以上に多くの出会い・ご支援をいただきました。

支援への”感謝の想い”と”太鼓を叩ける喜び”そして“閑上の元気な姿を伝えていきたい”という想いで活動しています。



11 雄勝町伊達の黒船太鼓保存会 (石巻市)

1991年5月、宮城県石巻市雄勝町で発足された創作和太鼓です。2011年東日本大震災後、全国の方々に支援していただき活動再開。その感謝の気持ちを胸に郷土の音を鳴らし続けさせてもらっています。



12 高倉薬太鼓 (大崎市)

薬(ひこばえ)とは樹木の切り株などから芽吹く新芽のこと。「どんなに苦境の中でも芽吹く新芽のように力強く生きるように」との願いが込められています。東日本大震災から10年、その後も度重なる自然災害にも見舞われました。そして今のコロナ禍の中、多くの太鼓団体が厳しい活動を強いられています。これまで支えていただいた皆様に感謝と一日も早く平穏が訪れることを願い、元気よく演奏します。





13 宮城県太鼓連絡協議会統一曲「鼓音」合同演奏

宮城県太鼓連絡協議会には現在21団体が加盟しております。演奏する「鼓音」は宮城県太鼓連絡協議会の統一曲として加盟団体が集まり、合同練習・演奏を通して仲間の絆を深めていくことを目的としています。今年の3月7日には、石巻市日和山において、東日本大震災から10年目の追悼演奏を行いました。

今回は、下記団体が合同演奏いたします。

(演奏団体)

奥州柴田一番太鼓(柴田町)、雄勝町伊達の黒船太鼓保存会(石巻市)、小牛田和太鼓江鳴会(美里町)、森風輝龍太鼓(登米市)、津山創作太鼓(登米市)、閑上太鼓保存会(名取市)、米山丸山太鼓(登米市)





みやぎ太鼓フェスティバルin登米